

開栓日誌の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	開栓日誌の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	開栓日誌を読んだことのある10代～50代の男女10名
調査期間	2024年10月15日～2024年10月18日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 開栓日誌の面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

回答	回答数
30代女性	2名 (20%)
40代女性	2名 (20%)
30代男性	4名 (40%)
50代男性	2名 (20%)

Q2: 開栓日誌の面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

ムチムチだけど、むっちりしすぎていない絶妙なバランスのスタイルが最高な作品です。最近は何もかも大きすぎる漫画が増えてきているので、こういう絶妙なスタイルの漫画はありがたいなあと思いました。

内容的にはエッチな漫画なのですが、いきなり本番！というわけではなく、結構ストーリーもしっかりしています。主人公の男性も結構イケメンだし、女性にもおすすめできる内容でした。

詰まりのトラブルを専門に行うサポート会社に勤める冬馬が、水の詰まりを解消するために訪れた客宅で、依頼された洗面台の詰まりを解消するだけでは飽き足らず、子育て中で身体にガタが来ている奥さんの腰痛も解消し、そのまま下着をズラして指まで挿入してしまう強引さには驚きました。ある意味、犯罪と言っても過言ではない案件なのに、なぜかそのことをきっかけに、先輩である夫の奥さんとセフレのような関係に陥ってしまうところが見どころだと思いました。冬馬の表情が終始クールで、性欲よりも詰まりを解消することに喜びを感じるマニアックなキャラクターなのも面白かったです。

この作品のストーリー展開が本当に好きですね。開栓というタイトルの通り女性の心に詰まった性欲を解放してあげる主人公のテクニックに凄く心動かされましたね。作画のクオリティも高く女性キャラのムチムチ具合が興奮度を高めてくれます。あと見た目からは想像できないくらい主人公のプレイボーイ具合がとていいです。友人の妻に隠れて手を出してしまう主人公の大胆な言動に面白さがありました。

タッチが丁寧で、とても艶めかしくて個人的に好きです。絵が好みのものだったからお試しで読んでみようと思ったら思いがけず面白くかつエロエロで一気に読んでしまいました。肉感のあるボディの美女がどんどん攻略されていく様子がたまらなく興奮しますね。ストーリーは意外性はないですが、テンポよく見やすいです。とにかくエロさ満点のキャラデザインが秀逸です。

ストーリーの内容が凄く斬新で非常に面白くてめちゃくちゃエロいです。絵も凄くキレイに描かれているところがポイント高いし、女性の方が凄くきれいに描かれていて妖艶に描かれているところがいいですね。男性視点でドキドキさせてくれる展開が凄いいからずっと読み進めてしまう面白さがあります。つまりを解消するスペシャリストとかちょっと憧れてしまいました。

主人公がミステリアスなので、その正体が少しずつ暴かれるのではないかという期待を込めながら読める作品でした。そしてお色気シーンも過激すぎず、日常の中に潜んでいるエロさを上手くマンガとして表現できていると思いました。絵柄はだいぶリアル寄り、マンガのキャラクターというより現実にいる人たちを覗き見しているような感覚を味わえるのが良かったです。

カラーのイラストがきれい。出てくる女性たちが皆、色っぽくて見入ってしまいます。開栓って、確かに女性にも女性だからこその穴がある。まさかの設定が面白かったです。旦那がお風呂に入っている隙を狙ってのエッチシーンとか、ドキドキが止まりませんでした。淡々と、でも確実に女性たちの穴の詰まりを改善していく。主人公がプロですね。つまりが改善されるのですから、奥様方にとっても良いことなのでしょう。

主人公は仕事熱心でもエロくてオタクのような男性だったので、けっこう濃密な感じの作品なのかと思っていたら、初回はライトなエロシーンだけでおさまりました。

作品としてはエロ漫画ですが、そこまでやらしさを感じない作品だと感じました。

絵のタッチは柔らかくて、エロ漫画に多い濃い描写も少なく女性でも楽しめるような内容の漫画だと思います。

セクシー要素ありの作品ですけど、主人公冬馬くんの性癖が変わっていて面白かったです。詰まっているものがあると、そのつまりを解消したくなるという性分なだけあって現在の職は天職だとも思います。ただその性癖が仕事以外にも向いてしまうところが良かったですね。シャーペンの芯のつまりと似た身近なものから、人間の便秘にまでその意識が向くんですから。女性の便秘解消シーンは色気

があり、なかなか楽しめました。

まず作画がちょっと劇画調で尚且つ官能的なので、読んだら一変で頭エロモードに発情しちゃいました！ヒロイン(拓也の奥さん)は色気ムンムンの美ママで、特に2話から3話で欲求不満になっている奥さんと主人公の冬馬の絡みは最高！あんな胸元見せられたら誰だって股間大きくなりますよ！拓也が帰ってきた時のドキドキ感も伝わり、背徳感もよかった？！